



四条畷福祉会

なわて 福祉だより

〒 575-0022

大阪府四條畷市南野 2463

社会福祉法人 四条畷福祉会

発行人 上原 治

TEL 072-876-3334

FAX 072-876-6006

メール info@nawate.or.jp

ホームページ

<http://www.nawate.or.jp>



10周年つのべまつり開催！！ 津の辺



かっこいい♪

5月31日(土) 好天の下「第10回つのべまつり」が行われました。今回は記念式典とまつりの2部構成でした。10周年の記念式典という事で記念誌や記念品の準備などは、昨年の9月頃から取りかかり始め、記念誌の表紙は紙すき班が、記念品はさをり班が担当しました。当日は、津の辺の職員のみならず、法人関係者、各所、更にご来賓の皆様にも協力して頂き10周年に相応しい式典を催すことが出来ました。式典終了後は2階にて10年を振り返るスライドショーを観て頂きました。懐かしい写真の中に、津の辺の歴史が感じられたのではないのでしょうか。



ダブルAさん熱唱♪

第2部は「つのべまつり」が行われました。大東市の人気マスコットキャラクター「ダイトンくん」が登場！会場は一気に撮影会にかわりました。みなさんいい顔で写真を撮られていました。例年通り1階は模擬店、体験コーナーや物品販売などで、2階はおなじみのゲームコーナーがあり、どこも賑わっていました。模擬店終了後、ショータイムで「ダブルA」さんの可愛らしい歌とダンス。本人さんたちはかなり緊張されていたようですが、利用者さんの中にお二人の可愛さに見とれている方もいました。その後は「四條畷マジッククラブ」の熟練したマジックを皆さん堪能していました。今回のまつりは保護者の方も一緒に楽しんで頂けるようにと考えて取り組み、実際「楽しめました」とのお声も多数頂きましたが、反省すべき点もあったかと思ひます。



お弁当最高でした！



華麗なマジック☆

最後になりましたが、来賓の皆様、ご家族の皆様、ボランティアの皆様、お忙しい中ご参加して頂き、そして記念すべき10周年つのべまつりに各関係機関、団体、個人の皆様より御礼をいただきました事、改めて文面をおかりして御礼申し上げます。

(岩本 芳宗)

☆ニューフェイス紹介☆



頑張ります！

今日もピース♪

張り切ってます☆

津の辺に3人の仲間が加わり
かとうたいが
ました。加藤大雅さん(左)、
はらはやと おおにしりえ
原隼人さん(中)、大西理恵さん(右)です。釣りが大好き加藤さん！いつも笑顔全開の原さん！！イケメン大好き大西さん♪です。皆さん笑顔が素敵な方々です。これからよろしくお願ひ致します。

利用者さんの希望する生活に向かって！！

支援センター しのぶが丘

第 4 期障害福祉計画

平成 27 年度から始まる第 4 期四條畷市障がい福祉計画に向けての準備が進んでいるようです。基本計画等を策定する委員の方と計画等を点検・評価及び調査等を行う検討委員の方も決まったようです。支援センターしのぶが丘も策定委員として微力ながら協力させてもらうことになりました。ただ 6 月末時点で開催等はされておらず、第 1 回目は 9 月か 10 月頃になると思われます。障がい福祉計画は障がい者施策の現状と把握等を数値化して行い、アンケート調査等の内容も踏まえて、各関係機関との整合を図りながら課題等に対する計画の取組が決められていきます。



策定委員には実際に障がい者である市民の方や福祉サービス事業所職員、保健所、社会福祉協議会、人権協会等の普段皆さんが接する機会の多い方々が選ばれています。生活の中で困っている事や不足しているサービス等について先ずは気軽に話せる身近な支援者等に色々相談してみてください。皆さんの声が集まり市独自のサービスとして出来たものもあります。一人ひとりの声と思いの一つ一つの積み重なりが大変重要なものになっていくのです。

(木村 武志)

計画相談を受けて・・・

いやはや初めてです。今回は編集部の方からこの様なお題を出されて原稿を書いています。それだけ最近気になるニュースという事でしょうか？

確かに事業開始当初より利用者さんをはじめ、事業所さん、市町村からも作成に関する問い合わせや依頼が増えてきています。当センターでは現在五つの市から事業指定を受けていますが、他市町村でも相談支援事業所以外の各サービス事業所へ特定相談支援事業所の開設を検討して貰う様に働きかけを行っている向きもあれば、既にセルフプランに主軸を移行させている市町村もあるようです。

事業開始から今日までまだ僅かな期間ですが、利用者さんからは希望する生活や使いたいサービスをひとつずつ一緒に具体化していく支援の中で将来の不安が軽減された、というお声も頂きました。一方、既にモニタリング等で複数回面談させて頂いている方の中には、「あなたいつまで来るの？」と聞かれ、「実は来月も再来月も来るんですが・・・」とお答えするとヒューッと驚かれる方もいらっしゃいました。この声の様に利用者さんが延々と続く手続きに負担を感じる方も増えるかもしれません。各市の取り組みの状況や提出用紙も様々で煩雑さもあり、中にはこの事業自体の効果を疑問視する声も確かにあります。しかし、制度はどうあれ、我々はひたすら利用者さんの希望する生活に向かって一緒に考え支援するだけ、と私は考えています。



(渡邊 正樹)



合同運動会2014



5月16日(金)サンアリーナにてなわて更生園、忍丘作業所、みなみの工房合同で運動会を行いました。

開会式後に、各チームのPRでマイクが入らなくなるというハプニングもありましたが、「優勝するぞ」という意気込みは、伝わっていたのではないのでしょうか。ダンスでは笑顔で楽しそうに、元気いっぱい踊られているのが印象的でした。人形を台紙から落とさないように歩く「ゆっくりお散歩」という競技では、細かく競技内容を設定してしまった為、苦戦しながらも利用者さん、職員ともども必死に頑張っている姿が見られ、会場が笑いに包まれました。



みんなでダンスパーティー♪

みんな、ボランティアの皆様お忙しい中参加して頂きありがとうございました。

結果は、あおぞらチームが1位、デコポンチームが2位、消防車チーム、みどりなっしチームが同じく3位と『優勝するぞ!』になりました。

今回の運動会では、初めて行う競技を多く取り入れてみましたが、みなさんが笑顔で楽しそうに参加されて大きな怪我もなく無事に終わる事が出来て良かったです。最後になりましたが、保護者の皆さん、

(森 文彰)



呼び込み大成功♪

地域交流会

なわて更生園

毎年、春先と秋頃に行っている『地域交流会』を今回もなわて更生園玄関先で行いました。最近の開催では、ほぼ毎回雨＝ハイカーさんが少なく、結果お客さんも少ないと言う残念な結末に。今回も雨だったら・・・と心配しましたが、当日は暑いぐらいの晴天でハイカーさんも多く、また四條畷市の山のゴミ拾いボランティアがあり、たくさんのお客さんに来て頂くことが出来ました。

当日は利用者さんも、ハイカーさんへのチラシ配りや声かけを頑張ってください、多少強引なチラシ配りの効果もあって、数枚を手にとって来てくださったお客さん。「もうもらったから良いよ、後で寄らせてもらおうね。」と言ったんだけど・・・と困りながらお話しされてる顔の前にさらにチラシを出して来る利用者さんのテンションの高さと声の大きさに思わず吹き出されていました。

また「何度も横を通ったことがあったけど、こういう施設だとは知らなかった。」とおっしゃるお客さんもたくさんおられました。今回の地域交流会で少し知ってもらえたのではないのでしょうか？今後もこういった場を設けることで、四條畷福祉会の事を地域の方々に知って頂ければな、と思います。お立ち寄り頂いた皆様ありがとうございました。

(好井 理恵子)

◇笑顔が大事◇

「お客さんまだかな☆」

おっ！来た来た♪



「あの人気食堂の定食を作っています」

忍丘作業所

忍丘作業所では、毎週木曜日に調理実習をしています。まず作るメニューを考えます。みなさんと話し合っているのですが、なかなか意見が出ない事もあり、必殺技『体脂肪計タニタの社員食堂500kcalのまんぷく定食』の中より決める事にしました。本には料理が写真でのっている事もあり、スムーズにメニューを決める事が出来る様になりました。何よりすばらしいのが、「知らず知らずのうちに体重が5kg減りました」とコメントが記載されているとおり、ダイエットにはもってこい！！なんと効果が出ている利用者

さんもおられます。僕の場合、あまり体に合っていないのか効果がなかなか出ないのですが…

みなさん真剣！！



さて、まず最初に近くのスーパーに行き食材を買います。次に、手順を見ながら調理をしていきます。忍丘作業所には、ブラウンマルチクイックプロフェッショナルという強い味方があるのですが、キャベツの千切りを作る時にあれ？スライサーを使ってキャベツを投入すると、なんとみじん切りが…後で説明書を良く見てみると、キャベツは載っていませんでした。まあこのような事もあり、毎回悪戦苦闘しながら僕もなんとか調理にたずさわっています。みなさんに「今日の出来栄は？」とたずねると、「おいしい」と返事が返ってきます。これからは更なる挑戦をしていきたいです。(神田 卓哉)

心強い味方★

絵画の日が出来ました！

みなみの工房

5月よりみなみの工房では新しい活動が増えました。それが何かというと…“絵画の日”です。月1回、絵画教室の先生に来ていただき、みんなで1時間ほど楽しく絵を描きます。まずは最初に雰囲気作りから。歌を歌って気分を盛り上げてスタートです。

記念すべき第1回目では、各利用者さんがそれぞれ好きな物をクレヨンや絵の具を使って、画用紙に描きました。そして、先生より筆圧が低い方の場合には柔らかめのクレヨンを使った方がいい等のアドバイスをいただいたところ、画力は格段にアップしました。さすがは絵画の先生です。最初はあまり乗り気でなかった利用者さんも、いつの間にかやる気十分になり、気が付けばすっかり夢中になって、キャンバスに向かい、様々な色をつけて、独創的なタッチでのびのびとした絵を完成させました。そして、その後、先生が出来上がった作品をつなぎ合わせて世界でたった一つの絵本に仕上げてくれました。ちなみにこの時のタイトルは“飯盛山へのピクニック”です。

第2回目からは最初にテーマを決めて取り組んでいます。今回のテーマは“みんなで作るみなみの商店街”です。それぞれに何屋さんを描くかをまず決めます。例えばある人は色とりどりの綺麗な花が並ぶお花屋さん。たくさんの野菜が揃っている八百屋さん。他に産みたて卵を売っているユニークな卵屋さん。それらを合わせて世界に一つだけの“みなみの商店街”の完成です。みんなでワイワイ言いながら楽しい時間となりました。(田中 敏)



僕も立派な絵描きです♪



完成♪



“みなみの商店街”

「吃饱了！」(チーバオラ) ありがとう ごちそうさま♪ 四条作業所

四条作業所の 6 月と言えば、恒例の一日外出です。四条の外出のコンセプト、それは風光明媚な所に行く！！でしたが、今回は趣好を変えまして、「THE 外出」と言える港町、神戸に行きました。

行く前から神戸の観光書籍を準備し意気揚々であった T さん、昼食を食べる南京町のお店の場所もばっちりです。スムーズにお店に到着。ある情報誌に掲載されている評判のお店で、口コミも良く、結構ハードルが高い状態でお店にイン。円卓で広東料理をいただきました。特にチャーハンが絶品でした。店員さんが「サービスよ」と杏仁豆腐をもってきてくれて皆大喜び。お店の人もいい人で機会があればまた行きたいと思います。観光客で人がいっぱいでしたが、皆思い思いのお店を食後に巡り、その後は川崎ワールドへ。

川崎ワールドでは、たくさんの乗り物や体験コーナー、シミュレーションゲームなどあり、ゆったりと楽しむことができました。特に Y さんは機械物が大好きで、ロボットが動く姿を真剣に眺めていました。今まで「風光明媚な所」ということで、観光スポットと言われている景色のよい場所や神社仏閣等に行ってきましたが、たまにはこういうプランも良いものだなと思い、来年の外出の参考にしたいと思います。

それでは、お店の方々「吃饱了！」

(山本 秀明)



お腹も気持ちも満腹です♪

希望を乗せてくれる念願の公用車～♪ 蔀屋作業所



新車の前でハイポーズ♪

4 月より念願の 10 人乗り日産キャラバンを購入させて頂きました。蔀屋地区の道路状況で軽自動車では移動が困難でしたが日産キャラバンは法人内で所有しているハイエース、コンピューターなどの見るからに大きいサイズではなく少し小ぶりなので、軽自動車とはいきませんが、狭い道でもすいすい入っていくことができます。平成 25 年度までの少人数の送迎において、それまでは車の都合上乗ることが困難だった利用者さんも、今年度からは送迎を必要とされている人たちの、文字通り希望をのせてくれる念願の蔀屋公用車となりました。

(福留 真二)

さて同じく 4 月 1 日より津の辺から古澤歌奈子支援員が蔀屋作業所へ異動となりました。以下本人よりコメントです。

「4 月から蔀屋作業所勤務になりました古澤です。毎日新しいことの発見、慣れないといけなことでアッという間に 3 ヶ月が過ぎてしまいました。日々過ごす中で徐々に利用者さんにも近づいていけたら良いなと思っています。これから宜しくお願いします。」

グループホームの日常

GH 清滝の家
寺川の家

「ハード」と「ソフト」

皆様こんにちは。前回もお話致しました、平成 27 年 4 月施行予定の「改正新消防法」。(消防) 法令は解りづらく、建設基準法等から引用されている部分もあり、日本の各地で火災等の諸問題が発生する度改正され、既存物件にも遡り適用される為に常に新たな対応を迫られるというのが現状です。消防法の規定は「ハード＝設備構造(例)建物等」ばかりで、「ソフト＝入居者や支援体制＝人」の規定に関しては確認判断が出来ず、よって安全性が担保出来ないとの理由はほぼありません。また、ある研修会で実際に消防庁関係者と直接やり取りをされた方のお話では「実際の障がい者 GH の間取り図が見たい」と言われ、障がい者 GH の実態がまだまだ解っていない様子です。「ハード」と「ソフト」一体で GH が成り立っており、どちらの方が欠けてもいけませんし、その報告もありました。施策はめまぐるしく変われど、実態は何も変わりません。障がい者理解もまだまだと言う事を痛感する昨今です。最後に 20 年前の法人 5 周年の記念誌のフレーズを引用させていただきます。

GH は、【「一人一人の暮らし生活を支える暮らしの場、くつろぎの場、安息の場所」であるようにこれからもご近所の皆様のご理解の基、こんにちはとご挨拶頂けますように利用者さんが利用しやすい暮らしの場を目指し、これからも「清滝」「寺川」でとどまらぬように歩んでいきますようお願い致します】皆様のいっそうのご理解ご支援をよろしくお願い致します。

(尾座 賢太)



ある日の夕食にて



6 月某日寺川の家でたこ焼きパーティー♪を開催しました。かねてから皆でしたいな～と思っていた私。実はいつも食べるのが専門で、関西にいらさほどたこ焼きを作った経験がなかったのですが、世話人さんに頼りながらも何とか準備オッケイ。いつもは各部屋ごとで食べている食事ですが今日は 101 号室、102 号室、103 号室皆でいただきます！

準備はOK！ さて、頑張って焼くのですが・・・皆さん食べるのが早い早い！！みるみるうちに皆さんの皿は空っぽに。さあ～私たちもいただきます。口にいれようとしたとたん皆の目線が私たちの口元に。いやいや食べたやん。と言いながら急いで完食。そこで 101 号室の N さん。「また、たこ焼きパーティーして下さいね」102 号室の K さん。「たこ焼き食べられへんねん」と言いながらも「たこ焼きパーティー、したわ」「たこ焼きおいしいな」と笑顔で・・・それを聞いたり、見たりすると、「よお～し、また皆でパーティーしよう」とはやくも次回開催が決定！今度は帰宅中の N さんも揃って楽しいパーティーにしたいと思います。



美味しくいただいてま～す！

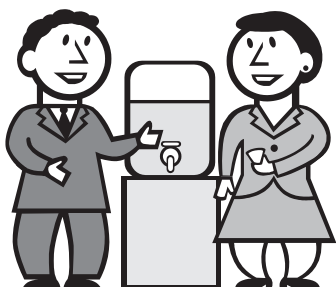
(佐藤 朋子)

上原園長のブレイクタイム



今回号より機関誌担当より「何か書け！」と拝命を受けて書かせて頂くことになりました。毎号硬派な内容を綴りたいところですが、連載となると長続きしないので硬軟織り交ぜて思うところを綴りたいと思っています。

さて、この 4 月よりグループホーム・ケアホームが一元化となりました。国は今後増えるであろう高齢化・重度化に対応すべく、と言っております。しかしながら、本気で地域移行を進めて行く気があるのかと思われてなりません。と言うのも、一つはグループホームの加算の変更です。4 月から夜間支援等体制加算の変更により（世話人の宿直型と夜勤型に分かれました）おそらく多くの事業所で取っていただろう宿直型だと大幅に加算が減額されることになりました。二つ目は、消防法改正に伴う GH のスプリンクラー設置問題です。ご承知の通り支援区分 4 以上の利用者が 8 割以上いる GH は来年 4 月から（既存は猶予期間 3 年）原則スプリンクラーを設置しなくてはなりません。とある研修での話ですが、厚労省調査結果（2013 年 2 月）によるとスプリンクラー設置の懸念は全国的には全体の 11% の GH のことだそうです。大阪に限って言うと



1300 件のうち 500 件、40% の GH が直面する問題だと。今後どことも住まいの場の確保で大きな問題に発展していくのではと懸念しています。「ピンチをチャンスに」とはよく聞くことばですが、法人、親の会総力戦で起死回生の貧打でもって逆転したいと思っています。（上原 文裕）

研修報告

～自閉症スペクトラム障がいのある人への
合理的配慮について～



今回、自閉症スペクトラムについての講演を受講したが、その中での行動障がいについて興味を持った。今、私たちは、行動障がいに対し、どこに視点を当て、支援を行っているだろうか。ご利用者の行動障がいにアプローチをかけたり、言葉だけの指摘をして上手いかわない事も多くあるのではないだろうか。今回の講演で言われていたことは、行動障がいに視点を当てるのではなく、環境、そして障害特性に視点を当て、支援する事が重要であると言われていた。集団生活だからといって、個々人が生活しやすい環境を整えきれていないのではないかと考えた。入所施設での生活は、行動障がいが起こりやすいとも言われている。そこで、支援員側がしなければいけない事は何か。行動障がいを無くすことを目的とするのではなく、まずご利用者の生活を充実させ、支援員の対応の統一、様々な構造化のアイディアを出す事により、行動障がいも減少していくのではないかとされている。今回の講演で私は、構造化の取り組みに興味を持った。

入所施設であるなわて更生園にも、行動障がいに対する課題は沢山ある。今、少しずつではあるが、構造化に取り組んでいる。今後も、支援員がご利用者の行動障がいの状況を共有し合い、個々のニーズに合わせ、個々の充実が良い集団のベースになっていくよう支援に取り組んでいきたい。（藤木 紘太郎）

暑さで疲れたキモチをふっとばせー！！

～管理栄養士正やんの健康レシピ～

<材料>パウンド型 1 本分

生おから 100g

小麦粉 100g

マーガリン（バター）100g

たまご 2個

今回は、疲れたキモチを癒してくれるスイーツレシピを紹介します。

ぜひ、お試しください！！



- ①マーガリンを湯せんかレンジで溶かす。
 - ②たまごに砂糖を加えながら泡だて器の跡がのこる位までしっかり泡だてる。
 - ③おからにつぶしたバナナを加える。
 - ④②に③を加えて混ぜる。なじんだら溶かしたマーガリンを加えて混ぜる。
 - ⑤④に小麦粉を加えて、さっと混ぜる。
 - ⑥⑤を型に流し、180℃のオーブンで40～45分焼く。
- ※小麦粉をホットケーキミックスに変えてもおいしくできます。
- ※乾燥おからの場合はそのまま使ってください。
- ※しっとりしたケーキにしたい時は、おからをそのまま使ってください。

おからとバナナのやさしい甘味がとても生かされていて、しっとりとしたとても食べやすいケーキでした♪まさに、疲れたキモチもふっとぶケーキです！！

機関誌担当より



ナースのおはなし



今回は、お薬についてお話ししたいと思います。

先日、宮崎先生の診察時に頓服薬の相談をさせて頂いた中で、「精神科薬の多剤併用治療中に突然死に至った」という内容の新聞記事に触れられると共に、慎重に治療をしなければならないこととお話されました。

社会生活（集団生活）をしていく中で各症状によりお薬を合わせられて、現在服薬されているわけですが、私たちも日々の生活の中で苦手な季節・体調によっても感情の起伏の幅があります。利用者様は本人の行動などから支援者側の推測も入りますが、あるがままの各症状を先生に伝え、状況を知って頂くよう務めています。そんな中でもやはり不穏になられる時もあります。一時的に落ち着いてもらいたい時、頓服に頼ってしまいますが、やはり先生も普段の様子をご覧になれない分だけ慎重になると思います。ただ、今の状態でお薬（頓服・増薬）となれば、身体の観察も含め、一時的な入院としても精神科の入院が必要になってきます。

先生が安心して指示が出せるように、一人一人を知り、今困っている適切な状況を他職種との連携のもと、更に適確に報告し、診察に活かせるようにしたいものです。

（福留 友子）

ボランティア大募集！！

- ・一緒にお出かけしませんか？・一緒にお仕事しませんか？
- ・一緒に旅行にいきませんか？

※利用者の方たちと楽しく過ごしていただける方を募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

連絡先：なわて更生園 松浦 (TEL：072-876-3334)

就職フェアに行ってきました！！



去る 7 月 19 日にインテックス大阪で開催された、就職フェアに四条畷福祉会も参加してきました。みなさん一緒に楽しく働きましょう！！

お待ちしております！！



津の辺を利用されている横山様より、軽自動車を 1 台寄附していただきました。早くも送迎や日中活動にフル回転させてもらっています。

ありがとうございます



毎年、七夕に笹を提供しているエルミン保育園のみなさんから御礼のお写真を頂きました。

とてもいい笑顔でみなさん映っておられ、私たちも笑顔になることができました！！

ボランティア御礼

ボランティアセブン様 四條畷おはなし会様
散髪ボランティア「山の会」様

御礼

真鍋和美様 ふじ電機製作所様 前田悦子様 築山様
玉石宏様 渡久地澄子様 三共空調(株)様
蔀屋地区福祉委員会様 蔀屋地区婦人部様
蔀屋ゲートボール同好会様

人事

【入職】

北川 恵子	4 月 17 日付	なわて更生園
河邊 優香	5 月 12 日付	なわて更生園
舩岡 美香	7 月 22 日付	みなみの工房

【離職】

臼田 真之	5 月 31 日付	蔀屋作業所
-------	-----------	-------

【異動】

平尾 恵子	6 月 1 日付	みなみの工房 →なわて更生園
-------	----------	-------------------

津の辺十周年

御礼

福) ハートフル大東様 福) 隆光学園様
社団) イエローボール様 福) 青い鳥福祉会様
生駒自動車 生駒平三様 生駒庄三様
ボランティアセブン様 宇田川様
滝木間地区福祉委員様 木岡政一様
深野北自治会様 萩谷宗秀様 益田由美子様

ボランティア御礼

ボランティアセブン様 エンゼルQ様 禰様 小川様
澤田様 焼田様 馬木様 田中様 栄様 北田様
宇田川様 寺脇様 伊藤様

社会福祉法人 四条囃福社会を支援するための 「賛助会員」 入会のお願い

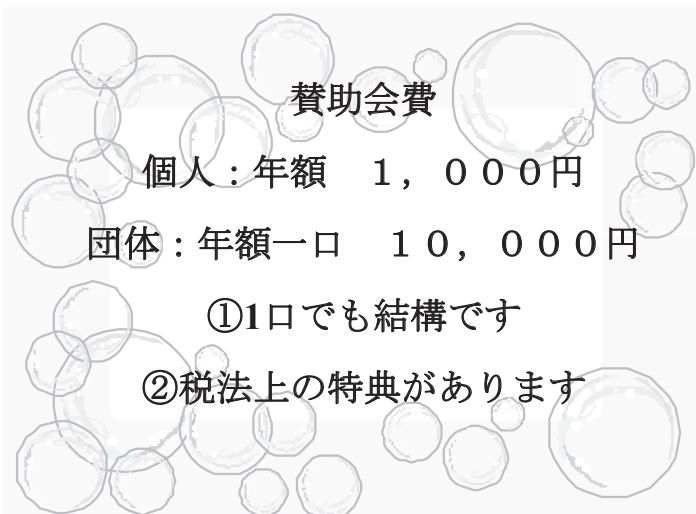
四条囃福社会は平成 2 年 3 月大阪府知事の認可を受け、知的障がい者の育成を目的として、社会福祉事業に理解ある人達や保護者によって設立されました。

今、障がい者問題は、障がい者を保護育成する時代から、社会の構成員として共に地域生活ができるよう福祉サービスの推進が求められる時代となってまいりました。

しかしながら知的障がい者が安心して生活が送れる地域社会への実現にはさらになお多くの方々の御協力、御支援が必要でございます。

つきましては、皆様方には、知的障がい者の現状をご理解いただき本法人活動に、賛助会員として御支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この会費は、「寄附金」として、本法人の経営する第一種および第二種社会福祉事業に使用させていただきます。



『賛助会員』 加入の御礼及び協力者一覧

平成 2 6 年 3 月 1 日から平成 2 6 年 6 月 3 0 日までに賛助会員に賛同して下さった方は 7 名、総額費は 1 6 万 8 千円でした。ありがとうございました。

藤川朗 笹岡富美子 本間寛治 小山トシエ 吉田進 除補加代子
(順不同)

支援スタッフ募集 知的障がい者への理解のある方!!

支 援 員 年令 35 歳迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集（3号のイ） 要原付免許 勤務地：なわて更生園（四條畷市南野 2463）	正 月給／205,420円～ （夜勤手当4,000円/4回・処遇改善手当含む） （近辺居住の世帯主に限り 住宅手当20,000円支給） （試用期間3ヶ月）	7:00～ 15:30 9:00～ 17:45 13:00～ 21:45 15:00～ 翌10:00 シフト制（夜勤有）
支 援 員 年令 35 歳迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集（3号のイ） 要原付免許 勤務地：津の辺（大東市南津の辺町 1-43）	正 月給／196,420円～ （宿直手当3,500円/2回・処遇改善手当含む） （近辺居住の世帯主に限り 住宅手当20,000円支給） （試用期間3ヶ月） 男性利用者のトイレ介助等があるため、男性の方を希望します。	9:00～ 17:45 9:00～ 翌10:00
看 護 師 年令 45 歳迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集（3号のイ） 要普通自動車免許 勤務地：なわて更生園（四條畷市南野 2463）	正 月給／242,460円～（正看護師の場合） 227,460円～（准看護師の場合） （経験者慮します） （近辺居住の世帯主に限り別途住宅手当20,000円支給） 利用者の健康管理、通院介助など	9:00～ 17:45
支 援 員 勤務地： 津の辺（大東市南津の辺町 1-43） 部屋作業所（四條畷市部屋本町 5-8）	時給／910円～ 男性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、男性の方を希望します。	9:00～ 17:45
世 話 人 勤務地：（大東市寺川）	一泊／13,602円～ 利用者の身辺援助、食事提供が主な仕事です。	16:00～ 翌10:00 （仮眠有）

【待遇】各種社会保険、賞与年2回、有給休暇有、交通費支給（上限有り）【応募】まずは下記までお問い合わせ下さい

社会福祉法人 四条畷福祉会 ☎072-876-3334

早いもので、今年も残るところ4ヶ月になりました。ここからもういっちょ頑張ります。 藤田

【短期入所利用状況】※延べ人数（平成26年3月1日～平成26年6月30日）

利用者数(なわて更生園)	男性：197名	女性：137名
--------------	---------	---------

【日中一時支援】※延べ人数（平成26年3月1日～平成26年6月30日）

利用者数(なわて更生園)	男性：97名	女性：5名
利用者数(津の辺)	男性：44名	女性：89名

社会福祉法人 四条畷福祉会 事業所連絡先 <http://www.nawate.or.jp>

なわて更生園 〒575-0022 大阪府四條畷市南野 2463 TEL (072) 876-3334 / FAX (072) 876-6006
 （法人本部事務所） E-mail : info@nawate.or.jp

障害者相談支援センター しのが丘
 〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
 TEL (072) 863-6933 / FAX (072) 863-6939

※休日等は転送電話でなわて更生園につながります。

部屋作業所 〒575-0042 大阪府四條畷市部屋本町 5-8
 TEL (072) 876-4418 / FAX (072) 876-4414

忍丘作業所 〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
 TEL (072) 863-6930 / FAX (072) 863-6939

津の辺 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺町 1-43
 TEL (072) 878-1118 / FAX (072) 878-1195

みなみの工房 〒575-0021 大阪府四條畷市南野 5-6-11
 TEL (072) 863-1200 / FAX (072) 863-1201

四条作業所 〒574-0014 大阪府大東市寺川 3-4-9
 TEL (072) 875-3599 / FAX (072) 875-3580

ケアホーム 清瀬の家
ケアホーム 寺 川

詳細は、各所までお問合せ下さい。